

**平成20年3月期  
中間決算説明資料**

**スルガ銀行株式会社**

## 【 目 次 】

### 平成 20年 3月期中間決算の概要

1. 損益の状況	単	1
2. 主要勘定の状況	単	3
3. 経営指標の状況	単	4
4. 自己資本の状況	単	5
5. 有価証券の評価損益の状況	単	6
6. 平成 20年 3月期の業績予想	単・連	
7. 資産の状況	単	7
8. 与信費用の状況	単	8
9. 配当の状況	単	9
10. 地域貢献に関する情報	単	10

### 平成 20年 3月期中間決算の状況

1. 損益状況	単	11
	連	12
2. 業務純益	単	
3. 利鞘	単	13
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率	単・連	14
6. ROE	単	

### 貸出金等の状況

資産内容の開示における各種基準の比較	単	15
1. リスク管理債権の状況	単・連	16
2. リスク管理債権に対する引当率	単	
	連	17
3. 貸倒引当金等の状況	単・連	
4. 金融再生法開示債権	単	
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
6. 業種別貸出状況等		
業種別貸出金	単	18
業種別リスク管理債権	単	
個人ローン残高	単	19
中小企業等貸出比率	単	
7. 国別貸出状況等		
特定海外債権残高	単	
アジア向け貸出金	単	
8. 預金、貸出金の残高	単	

### 有価証券の評価損益

1. 評価損益	単・連	20
---------	-----	----

### 退職給付関連

1. 退職給付費用に関する事項	単・連	
-----------------	-----	--

## I. 平成20年3月期中間決算の概要

## 1. 損益の状況【単体】

	19年9月期		18年9月期	(金額単位 百万円)	
		18年9月期比		19年9月期 当初予想	予想比
業務粗利益	41,164	3,331	37,833	41,000	164
資金利益	38,278	3,811	34,467		
役務取引等利益	2,763	11	2,752		
その他業務利益(注1)	78	8	70		
コア業務粗利益	41,121	3,831	37,290		
経費△	20,060	1,071	18,989		
コア業務純益(注2)	21,060	2,760	18,300	21,000	60
国債等債券損益	43	△ 499	542		
一般貸倒引当金繰入額△	△ 1,901	△ 2,201	300		
業務純益	23,005	4,463	18,542	21,000	2,005
不良債権処理額△	3,993	530	3,463		
株式等損益	313	283	30		
経常利益	19,135	3,987	15,148	18,500	635
固定資産処分損益	△ 183	△ 166	△ 17		
償却債権取立益	889	△ 430	1,319		
役員退職慰労引当金繰入額△	2,394	2,394	-		
睡眠預金払戻損失引当金繰入額△	267	267	-		
中間純利益	10,145	142	10,003	9,500	645
与信費用	2,091	△ 1,673	3,764		
実質与信費用(注3)	1,202	△ 1,242	2,444	3,300	△ 2,098

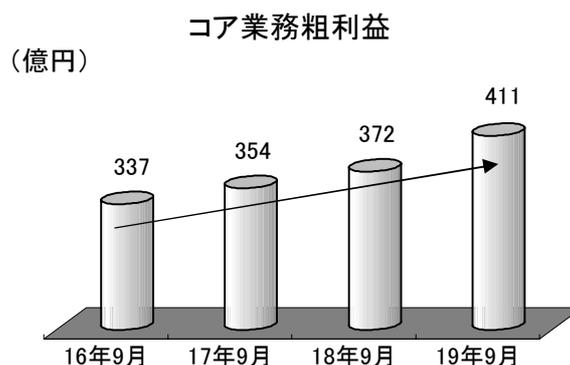
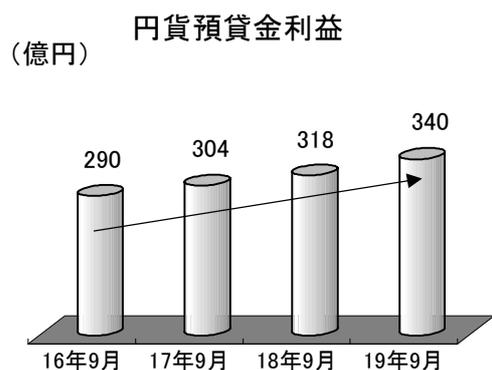
(注1) 除く国債等債券損益

(注2) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

(注3) 実質与信費用 = 与信費用 (一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額) - 償却債権取立益

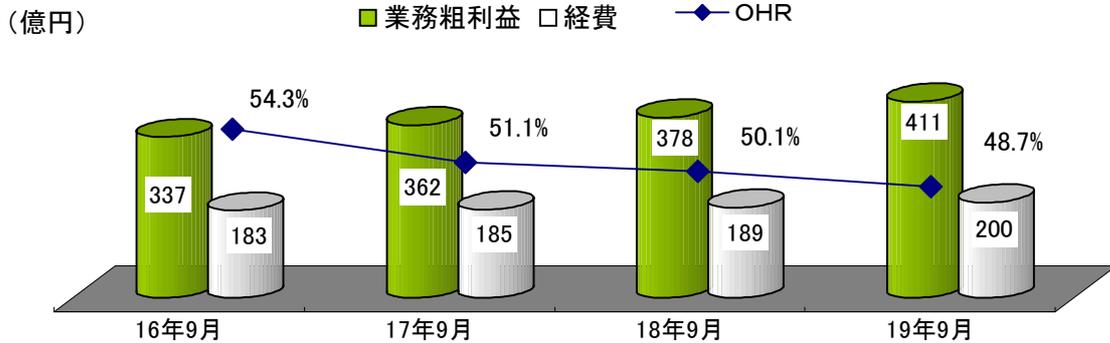
## (1) 業務粗利益：前年同期比33億円増加の411億円

- ・資金利益は、収益性の高い個人ローンの増加や、政策金利の引き上げに伴う貸出金利息の増加による円貨預貸金利益の増加(22億円)および有価証券利息等の増加により、前年同期比38億円増加。
- ・コア業務粗利益は、資金利益の増加を主因に、前年同期比38億円増加。
- ・業務粗利益は、コア業務粗利益の増加(38億円)により、国債等債券損益は減少(▲4億円)したものの、前年同期比33億円増加。



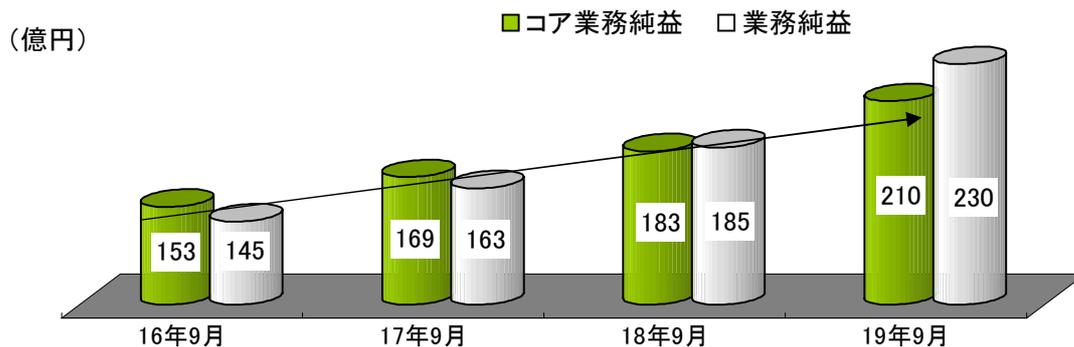
## (2) 経費：OHRは業務粗利益の増加により、48.7%へ低下。

- ・経費は、新店舗設置等の営業強化に伴う投資が増加したことにより前年同期比10億円の増加。
- ・OHRは、業務粗利益が増加(33億円)したことにより、前年同期比1.4%低下し48.7%へ。  
( $OHR(\%) = \text{経費} \div \text{業務粗利益} \times 100$ )



## (3) コア業務純益・業務純益：コア業務純益は、前年同期比27億円増加の210億円

- ・コア業務純益は、経費が増加(10億円)したもののコア業務粗利益が増加(38億円)したことにより、前年同期比27億円増加。
- ・業務純益は、コア業務純益の増加(27億円)と、一般貸倒引当金繰入額の減少(22億円)などにより、前年同期比44億円増加の230億円となった。



## (4) 経常利益：前年同期比39億円増加の191億円

- ・経常利益は、業務純益の増加(44億円)、臨時損益の減少(▲4億円)により前年同期比39億円増加。

## (5) 中間純利益：前年同期比1億円増加の101億円

- ・中間純利益は、経常利益の増加(39億円)が、会計制度の変更に伴う引当金の計上(役員退職慰労引当金23億円、睡眠預金払戻損失引当金2億円)や償却債権取立益の減少(▲4億円)等による特別損益の減少(▲32億円)等を上回り、前年同期比1億円増加。

## (6) 与信費用：実質与信費用は、前年同期比12億円減少の12億円

- ・与信費用は、不良債権処理額が増加(5億円)したが、一般貸倒引当金繰入額が減少(22億円)したことにより、前年同期比16億円の減少。
- ・実質与信費用は、償却債権取立益が減少(▲4億円)したものの、与信費用の減少(▲16億円)により、前年同期比12億円減少。

## 2. 主要勘定の状況【単体】

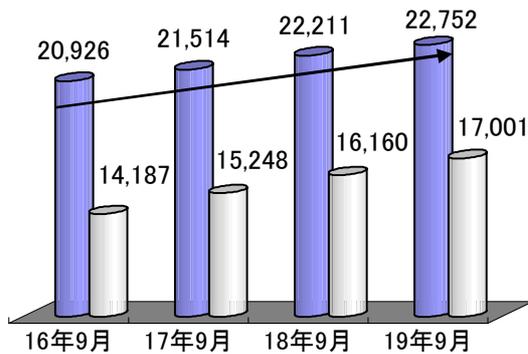
## (1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、個人ローンの増加を主因に、前年同期末比541億円(2.4%)増加。
- ・個人ローン期末残高は、耐震偽装問題への対応による建築確認審査の厳格化に伴う住宅着工件数の大幅な減少等、市場環境が厳しい中、前年同期末比841億円(5.2%)増加。
- ・貸出金利回り(国内)は、収益性の高い個人ローンの増加や、19年2月の政策金利引き上げによる貸出金利回りの上昇に伴い、前年同期比0.35%プラスの3.60%に上昇。
- ・預貸率(末残ベース)は前年同期末比0.2%プラスの79.4%に上昇。

	19年9月			19年3月	18年9月
		19年3月比	18年9月比		
貸出金(期末残高)	2,275,273	28,443	54,135	2,246,830	2,221,138
うち個人ローン	1,700,171	31,498	84,101	1,668,673	1,616,070
うち住宅ローン	1,469,732	22,783	64,355	1,446,949	1,405,377
貸出金(期中平均残高)	2,199,408	47,742	63,143	2,151,666	2,136,265
預貸率(末残ベース)	79.4%	0.1%	0.2%	79.3%	79.2%
預貸率(平残ベース)	79.3%	0.1%	0.4%	79.2%	78.9%

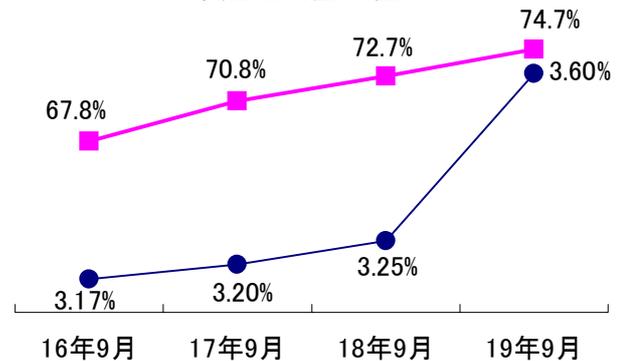
■ 貸出金期末残高 □ 個人ローン期末残高

(億円)



■ 個人ローン比率

● 貸出金利回り(国内)



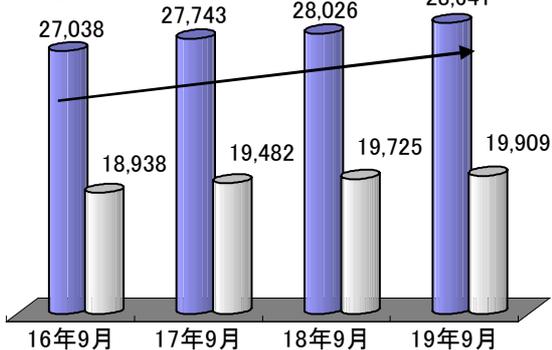
## (2) 預金

- ・預金期末残高は、前年同期末比615億円(2.1%)増加。
- ・個人預金期末残高は、堅調に増加し、前年同期末比184億円(0.9%)増加。

	19年9月			19年3月	18年9月
		19年3月比	18年9月比		
預金(期末残高)	2,864,119	31,422	61,509	2,832,697	2,802,610
うち個人預金	1,990,963	10,398	18,415	1,980,565	1,972,548
預金(期中平均残高)	2,771,731	57,141	66,737	2,714,590	2,704,994

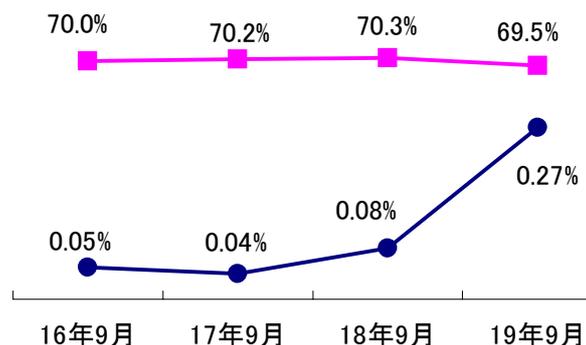
■ 預金期末残高 □ 個人預金期末残高

(億円)



■ 個人預金比率

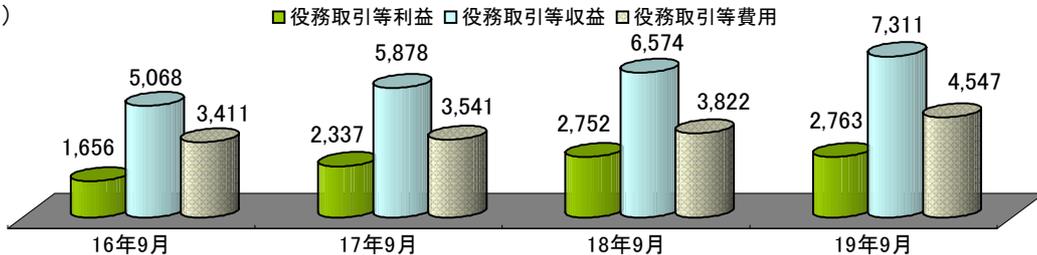
● 預金利回り(国内)



## (3) 役務取引等利益

・役務取引等利益は、個人預り資産の販売が順調に増加したことにより収入は引き続き増加したものの、住宅ローンの増加に伴う団信保険料や事業拡張に伴う業務委託費用等が増加したため前年同期並みの27億円となった。

(百万円)



## (4) 個人預り資産

・個人預り資産期末残高は、前年同期末比1,000億円増加。  
投資性商品は投資信託・個人年金保険を中心に前年同期末比812億円増加し、個人預り資産残高全体に占める割合は、前年同期末比3%プラスの14.4%へ上昇。

(金額単位 百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
個人預り資産残高	2,322,680	46,642	100,017	2,276,038	2,222,663
うち円貨預金	1,986,858	10,118	18,764	1,976,740	1,968,094
うち投資性商品	335,821	36,523	81,252	299,298	254,569
うち外貨預金	4,104	279	△ 350	3,825	4,454
うち国債等保護預り	49,371	2,710	4,902	46,661	44,469
うち投資信託	153,377	17,989	49,185	135,388	104,192
うち個人年金保険	125,813	14,892	25,263	110,921	100,550
うち一時払終身保険	3,154	653	2,253	2,501	901
投資性商品比率	14.4%	1.3%	3.0%	13.1%	11.4%

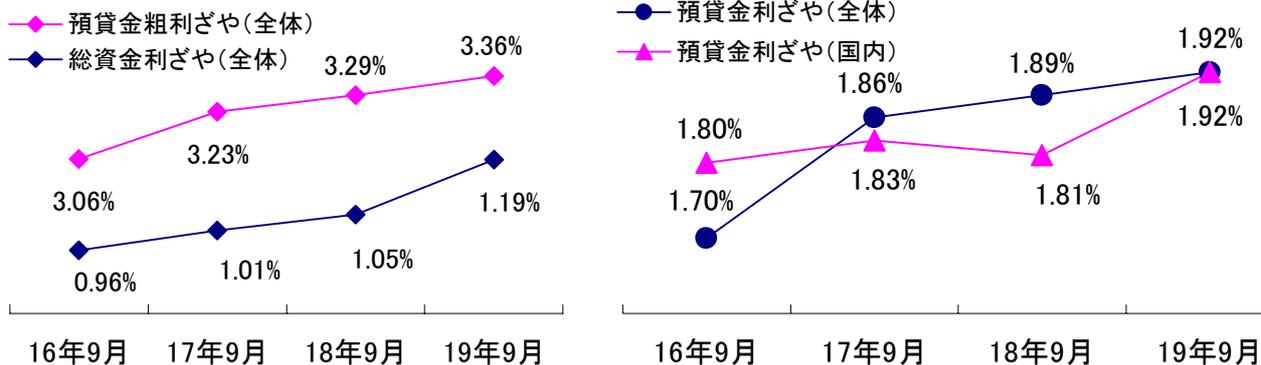
## 3. 経営指標の状況【単体】

## (1) 利ざや

・預貸金粗利ざや(全体)は、貸出金全体に占める変動金利貸出金の割合が高いことが寄与し、貸出金利回りの上昇が預金等利回りの上昇を上回り、前年同期比0.07%プラスの3.36%へと拡大。  
・総資金利ざや(全体)は、資金運用利回りの上昇が資金調達原価の上昇を上回り、前年同期比0.14%プラスの1.19%へと拡大。

(単位%)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
総資金利ざや(全体)	1.19	0.14	1.05
預貸金利ざや(全体)	1.92	0.03	1.89
預貸金利ざや(国内)	1.92	0.11	1.81
預貸金粗利ざや(全体)	3.36	0.07	3.29



## (2) ROE・ROA

- ・中間純利益は前年同期を上回ったものの、内部留保が積み上がり、資本平残が増加したことにより、ROE(中間純利益ベース)は、前年同期比 1.18%低下し、12.04%となった。
- ・ROA(中間純利益ベース)は、前年同期比から0.01%低下し、0.68%となった。

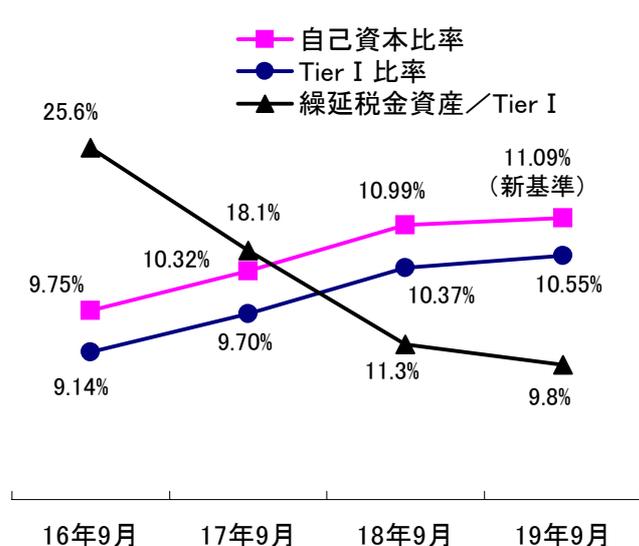
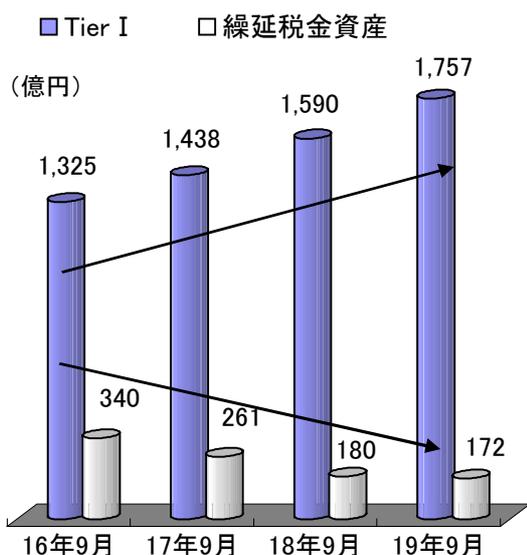
		19年9月		18年9月
		18年9月比		
ROE	業務純益	27.30	2.80	24.50
	中間純利益	12.04	△ 1.18	13.22
ROA	業務純益	1.54	0.26	1.28
	中間純利益	0.68	△ 0.01	0.69

## 4. 自己資本の状況【単体】

- ・自己資本比率は、新基準への移行に伴うオペレーショナルリスク相当額の算入や抵当権付住宅ローンの担保評価の見直し等により、19年3月末に10.66%へ一旦低下したものの、当中間期は利益の積み上げによる内部留保の増加等により19年3月末比0.43%上昇、前年同期末比では0.10%上昇し、11.09%となった。
- ・Tier I に対する繰延税金資産の比率は、繰延税金資産の減少(8億円)とTier I の増加(167億円)により、前年同期末比1.5%マイナスの9.8%となった。

※信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により、リスクアセットを算出。

		19年9月末 (新基準)		19年3月末 (新基準)	18年9月末 (旧基準)
		19年3月末比	18年9月末比		
自己資本比率(国内基準)		11.09	0.43	10.66	10.99
	うちTier I 比率	10.55	0.42	10.13	10.37
(参考)自己資本比率(国際統一基準)		11.56	0.18	11.38	11.69



(\*自己資本比率は、19年9月末より新基準にて算出、18年9月末以前は、旧基準により算出しております。)

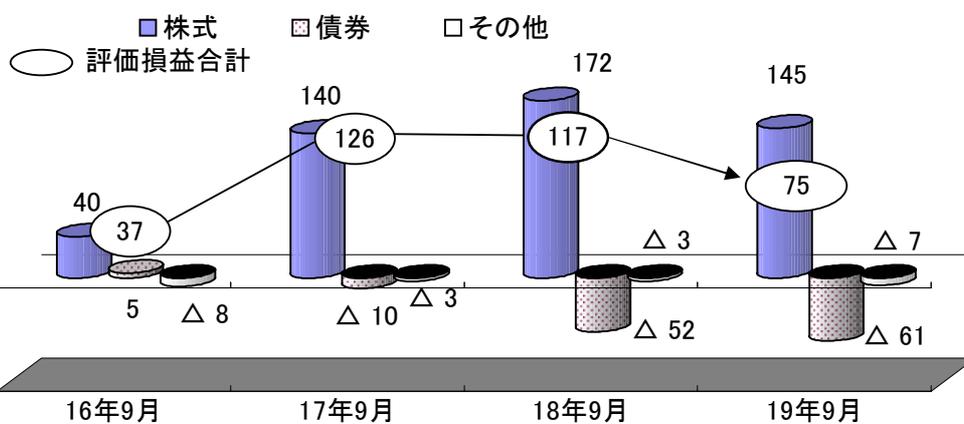
## 5. 有価証券の評価損益の状況【単体】

・評価損益は、株式市場の下落による株式評価益の減少(27億円)や、債券の評価損の増加(9億円)等により、前年同期末比41億円の減少。

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
その他有価証券	7,539	△ 5,973	13,512	11,700
合計	7,539	△ 5,973	13,512	11,700
株式	14,528	△ 5,240	19,768	17,283
債券	△ 6,197	301	△ 6,498	△ 5,226
その他	△ 792	△ 1,034	242	△ 357

(億円)



## 6. 平成20年3月期の業績予想

## 【単体】

(金額単位 百万円)

	20年3月期予想		19年3月期実績
	(通期)	19年3月期比	
経常収益	111,000	13,680	97,320
業務純益	42,500	5,209	37,291
経常利益	36,500	6,073	30,427
当期純利益	20,500	421	20,079

## 【連結】

(金額単位 百万円)

	20年3月期予想		19年3月期実績
	(通期)	19年3月期比	
経常収益	120,000	14,344	105,656
経常利益	36,000	4,743	31,257
当期純利益	20,000	△ 345	20,345

(注)上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因によりこれら業績予想値とは異なる可能性があります。

## 7. 資産の状況【単体】

## (1) 金融再生法開示債権

開示債権額が、再生および最終処理の着実な進展により、前年同期末比195億円減少し、開示債権比率は、前年同期末比0.95%低下。

## 【残高推移】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,071	2,093	△ 151	12,978	15,222
危険債権	34,523	△ 5,178	△ 12,327	39,701	46,850
要管理債権	33,552	△ 3,482	△ 7,031	37,034	40,583
合計 A	83,147	△ 6,567	△ 19,509	89,714	102,656
総与信残高 B	2,295,783	27,621	53,812	2,268,162	2,241,971
総与信残高比 A/B	3.62	△ 0.33	△ 0.95	3.95	4.57

## 【保全状況】

(金額単位 百万円、%)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	18年9月末比
金融再生法開示債権額 A	15,071	34,523	33,552	83,147	△ 19,509
保全額合計 (C+D) B	15,071	32,563	23,557	71,192	△ 16,401
担保保証等による保全額 C	10,209	20,933	17,054	48,197	△ 13,305
貸倒引当金による引当額 D	4,862	11,630	6,502	22,995	△ 3,095
保全率 (B/A)	100.00	94.32	70.21	85.62	0.30
担保保証等で保全されていない部分 (A-C) E	4,862	13,590	16,497	34,950	△ 6,203
上記に対する引当率 (D/E)	100.00	85.57	39.41	65.79	2.40

(参考) 19年3月末

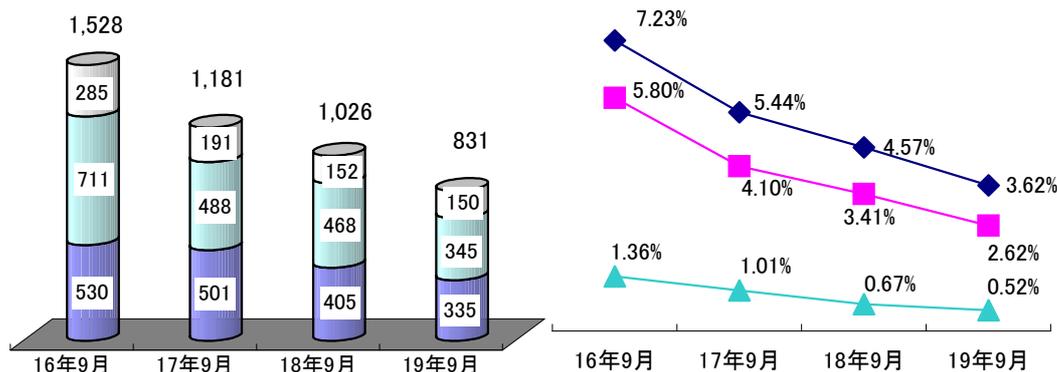
担保保証等で保全されていない部分	3,381	15,626	17,629	36,637
上記に対する引当率	100.00	89.22	38.36	65.74

- (注) 1. 破産更生債権等(自己査定上の破綻先・実質破綻先)の担保保証等により保全されていないIV分類債権は部分直接償却を実施しています。なお、今後再生が見込まれる等回収不能額の確定しない先に対しては個別貸倒引当金を計上しております。
2. 危険債権(自己査定上の破綻懸念先)については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、担保保証等により保全されていないⅢ分類債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しております。
3. 要管理(先)債権については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、対象全債権(Ⅰ・Ⅱ分類)に予想損失率を乗じて一般貸倒引当金に計上しております。

□ 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権  
□ 危険債権  
■ 要管理債権

◆ 開示債権比率  
■ 開示債権比率(引当金控除後)  
▲ 開示債権比率(担保・保証・引当控除後)

(億円)



## (2)リスク管理債権

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
	破綻先債権額	1,809	616	△ 668	1,193
延滞債権額	47,392	△ 3,486	△ 11,392	50,878	58,784
3ヶ月以上延滞債権額	1,352	167	67	1,185	1,285
貸出条件緩和債権	32,199	△ 3,650	△ 7,098	35,849	39,297
合計	82,754	△ 6,351	△ 19,091	89,105	101,845
保全率	85.91	0.00	0.70	85.91	85.21

## 8. 与信費用の状況【単体】

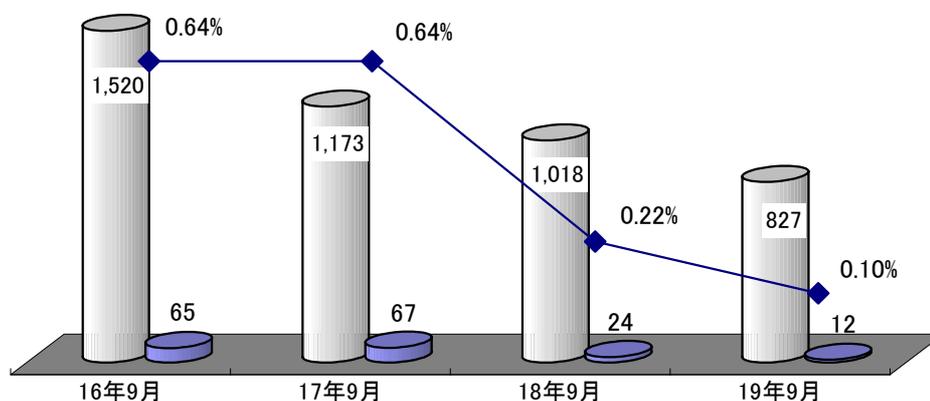
(金額単位 百万円、%)

	19年9月末	18年9月末比	18年9月末
	不良債権処理額 ①	3,993	530
貸出金償却	836	△ 1,552	2,388
個別貸倒引当金繰入額	2,302	1,397	905
延滞債権等売却損	853	684	169
一般貸倒引当金繰入額 ②	△ 1,901	△ 2,201	300
償却債権取立益 A	889	△ 430	1,319
与信費用 ③(=①+②)	2,091	△ 1,673	3,764
実質与信費用 ③-A	1,202	△ 1,242	2,444
貸出金平残	2,199,408	63,143	2,136,265
与信費用比率	0.18	△ 0.17	0.35
実質与信費用比率	0.10	△ 0.12	0.22

※与信費用比率=与信費用 ÷ 貸出金平残

※実質与信費用比率=実質与信費用 ÷ 貸出金平残

(億円) □リスク管理債権額 ■実質与信費用 ◆実質与信費用比率



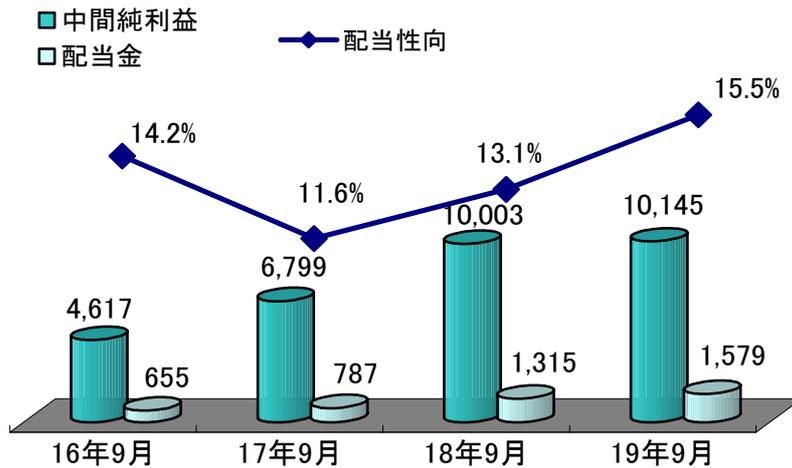
9. 配当の状況:株主の皆様へ、より一層の利益還元を図るべく増配を実施

当中間期の業績等を勘案し、株主の皆様へ、より一層の利益還元を図るべく、中間配当を1株当たり6円(当初予想比0.5円増、前年度比1円増)とさせていただきます。  
 また、期末配当につきましても、1株当たり6円(当初予想比0.5円増、前年度比変わらず)とし、その結果、年間配当は1株当たり12円(当初予想比1円増、前年度比1円増)を予定しております。

	20年3月期		20年3月期 当初予想	19年3月期 (実績)
	当初予想比	19年3月期比		
1株当たり年間配当金	12円	1円	11円	11円
中間配当	6円	50銭	5円50銭	5円
期末配当	6円	50銭	-	6円

※20年3月期の1株当たり期末配当および年間配当は予定であります。

(百万円)



10. 地域貢献に関する情報【**単体**】

地域とは、静岡県、神奈川県であります。地域向けの諸計数は、所在地が静岡県、神奈川県である営業店の取引であります。

(1) 地域のお客さまとの取引  
貸出業務の状況

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
貸出金残高	2,275,273	28,443	54,135	2,246,830	2,221,138
うち地域向け貸出金	2,100,820	10,105	49,969	2,090,715	2,050,851
地域向け貸出金比率	92.33	0.72	0.00	93.05	92.33

## 預金業務の状況

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
預金残高	2,864,119	31,422	61,509	2,832,697	2,802,610
うち地域内預金	2,651,188	21,829	42,650	2,629,359	2,608,538

(2) 地域ネットワークの状況  
地域別店舗数

(単位 店)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
全店	124	3	3	121	121
うち地域内店舗数	116	2	1	114	115

## 自動取引機設置状況

(単位 台、箇所)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
	19年3月末比	18年9月末比			
現金自動設備設置台数	21,182	1,022	2,477	20,160	18,705
うちイーネットセブン銀行・タウンネットワーク	20,625	1,023	2,480	19,602	18,145
うち地域内設置台数	3,183	160	352	3,023	2,831
うちイーネットセブン銀行・タウンネットワーク	2,639	162	357	2,477	2,282
店舗外自動設備設置箇所	20,362	826	2,250	19,536	18,112
うちイーネットセブン銀行・タウンネットワーク	20,173	829	2,254	19,344	17,919
うち地域内設置箇所	2,689	110	288	2,579	2,401
うちイーネットセブン銀行・タウンネットワーク	2,503	113	292	2,390	2,211

## .平成20年3月期中間決算の状況

## 1.損益状況【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
業務粗利益	41,164	3,331	37,833
(除<国債等債券損益(5勘定戻)>)	(41,121)	3,831	(37,290)
国内業務粗利益	40,187	3,649	36,538
(除<国債等債券損益(5勘定戻)>)	(40,144)	4,148	(35,996)
資金利益	37,502	4,157	33,345
役務取引等利益	2,643	11	2,632
その他業務利益	41	519	560
(うち国債等債券損益)	(43)	499	(542)
国際業務粗利益	976	318	1,294
(除<国債等債券損益(5勘定戻)>)	(976)	318	(1,294)
資金利益	776	345	1,121
役務取引等利益	120	0	120
その他業務利益	80	28	52
(うち国債等債券損益)	(-)	(-)	(-)
経費(除<臨時処理分>)	20,060	1,071	18,989
人件費	6,995	168	6,827
物件費	11,716	868	10,848
税金	1,349	36	1,313
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	21,103	2,260	18,843
(除<国債等債券損益(5勘定戻)>)	21,060	2,760	18,300
一般貸倒引当金繰入額	1,901	2,201	300
業務純益	23,005	4,463	18,542
うち国債等債券損益(5勘定戻)	43	499	542
臨時損益	3,866	473	3,393
うち株式等損益(3勘定戻)	313	283	30
経常利益	19,135	3,987	15,148
特別損益	1,955	3,257	1,302
うち固定資産処分損益	183	166	17
固定資産処分益	1	62	63
固定資産処分損	184	103	81
うち償却債権取立益	889	430	1,319
うち役員退職慰労引当金繰入額	2,394	2,394	-
うち睡眠預金払戻損失引当金繰入額	267	267	-
税引前中間純利益	17,180	730	16,450
法人税、住民税及び事業税	5,744	1,110	6,854
法人税等調整額	1,290	1,697	407
中間純利益	10,145	142	10,003
一般貸倒引当金繰入額	1,901	2,201	300
不良債権処理額	3,993	530	3,463
貸出金償却	836	1,552	2,388
個別貸倒引当金繰入額	2,302	1,397	905
延滞債権等売却損	853	684	169
(貸倒償却引当費用 + )	2,091	1,673	3,764

## 損益状況【連結】

(金額単位 百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
連結粗利益	43,270	3,691	39,579
資金利益	39,220	4,024	35,196
役務取引等利益	3,510	116	3,394
その他業務利益	538	△ 450	988
経費(除く臨時処理分)	20,693	1,187	19,506
貸倒償却引当費用	3,444	△ 738	4,182
株式等関係損益	730	700	30
持分法による投資損益	-	-	-
その他	△ 1,701	△ 1,352	△ 349
経常利益	18,157	2,586	15,571
特別損益	△ 1,952	△ 3,258	1,306
税金等調整前中間純利益	16,205	△ 672	16,877
法人税、住民税及び事業税	6,249	△ 706	6,955
法人税等調整額	716	1,059	△ 343
少数株主利益	0	△ 88	88
中間純利益	9,238	△ 938	10,176

貸倒償却引当費用	3,444	△ 738	4,182
貸出金償却	917	△ 1,615	2,532
個別貸倒引当金繰入額	2,956	1,629	1,327
一般貸倒引当金繰入額	△ 430	△ 752	322

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連結業務純益	23,006	3,256	19,750
--------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位 社)

連結子会社数	7	-	7
持分法適用会社数	-	-	-

## 2. 業務純益【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	21,103	2,260	18,843
職員一人当たり(千円)	15,084	1,730	13,354
(2) 業務純益	23,005	4,463	18,542
職員一人当たり(千円)	16,444	3,303	13,141

## 3.利鞘(全店)【単体】

(単位 %)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1)資金運用利回 (A)	3.17	0.37	2.80
(イ)貸出金利回	3.72	0.30	3.42
(ロ)有価証券利回	1.31	0.56	0.75
(2)資金調達原価 (B)	1.97	0.22	1.75
(イ)預金等利回	0.35	0.22	0.13
(ロ)外部負債利回	-	-	-
(3)預貸金利鞘	1.92	0.03	1.89
(4)総資金利鞘 (A) - (B)	1.19	0.14	1.05

## 利鞘(国内)【単体】

(単位 %)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1)資金運用利回 (A)	2.92	0.43	2.49
(イ)貸出金利回	3.60	0.35	3.25
(ロ)有価証券利回	1.24	0.59	0.65
(2)資金調達原価 (B)	1.68	0.24	1.44
(イ)預金等利回	0.27	0.19	0.08
(ロ)外部負債利回	-	-	-
(3)預貸金利鞘	1.92	0.11	1.81
(4)総資金利鞘 (A) - (B)	1.23	0.18	1.05

## 4.有価証券関係損益【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	43	499	542
売却益	11	28	39
償還益	194	422	616
売却損	4	33	37
償還損	158	82	76
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	313	283	30
売却益	865	827	38
売却損	0	0	-
償却	551	543	8

## 5. 自己資本比率【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
	(新基準)	19年3月末比	18年9月末比	(新基準)	(旧基準)
(1) 自己資本比率	%			%	%
① 国際統一基準	11.56	0.18	△ 0.13	11.38	11.69
② 国内基準	11.09	0.43	0.10	10.66	10.99
(2) Tier I	175,736	8,650	16,728	167,086	159,008
(3) Tier II					
① 国際統一基準	20,196	△ 4,280	△ 2,364	24,476	22,560
(イ)うち自己資本に計上 された有価証券含み益	3,247	△ 2,378	△ 2,018	5,625	5,265
② 国内基準	10,408	107	833	10,301	9,575
(4) 控除項目(△)	1,416	△ 145	1,214	1,561	202
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)					
① 国際統一基準	194,516	4,515	13,150	190,001	181,366
② 国内基準	184,727	8,901	16,346	175,826	168,381
(6) リスクアセット					
① 国際統一基準	1,681,797	12,484	131,116	1,669,313	1,550,681
② 国内基準	1,665,297	17,001	133,266	1,648,296	1,532,031

\* 19年3月末以降は新基準により、18年9月末以前は旧基準によりそれぞれ算出しております。

## 自己資本比率【連結】

(金額単位 百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
	(新基準)	19年3月末比	18年9月末比	(新基準)	(旧基準)
(1) 自己資本比率	%			%	%
① 国際統一基準	11.60	0.38	0.00	11.22	11.60
② 国内基準	11.03	0.55	0.16	10.48	10.87
(2) Tier I	177,776	10,829	19,078	166,947	158,698
(3) Tier II					
① 国際統一基準	22,248	△ 2,866	△ 913	25,114	23,161
(イ)うち自己資本に計上 された有価証券含み益	3,295	△ 2,435	△ 2,039	5,730	5,334
② 国内基準	10,588	109	926	10,479	9,662
(4) 控除項目(△)	1,416	△ 145	1,214	1,561	202
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)					
① 国際統一基準	198,607	8,107	16,950	190,500	181,657
② 国内基準	186,948	11,083	18,790	175,865	168,158
(6) リスクアセット					
① 国際統一基準	1,710,819	13,520	146,087	1,697,299	1,564,732
② 国内基準	1,694,166	17,392	148,237	1,676,774	1,545,929

\* 19年3月末以降は新基準により、18年9月末以前は旧基準によりそれぞれ算出しております。

## 6. ROE【単体】

(単位 %)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
業務純益ベース	27.30	2.47	2.80	24.83	24.50
中間(当期)純利益ベース	12.04	△ 1.33	△ 1.18	13.37	13.22

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 資産内容の開示における各種基準の比較

## 【単体】

(平成19年9月末)

開示基準別の分類・保全状況(金額単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別)					金融再生法の開示基準				リスク管理債権	
対象:貸出金等与信関連債権					対象:要管理債権は貸出金のみ、 その他は貸出金等与信関連債権				対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保 証	引当額	保全率	区分	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 1,888 (1,134)	1,586	301	-	-	破産・更生 債権および これらに準 ずる債権 15,071	10,209	4,862	100%	破綻先債権	1,809
実質破綻先 13,182 (3,727)	5,847	7,335	-	-	危険債権 34,523	20,933	11,630	94.32%	延滞債権	47,392
破綻懸念先 34,523 (11,630)	21,261	11,302	1,959	-	要管理債権 33,552	17,054	6,502	70.21%	3カ月以上 延滞債権	1,352
要 注 意 先 要管理先 52,849	2,967	49,881	-	-	小計 83,147	48,197	22,995	85.62%	貸出条件 緩和債権	32,199
要管理先以外 の要注意先 210,392	56,474	153,918	-	-	正常債権 2,212,636				合計	82,754
正常先 1,982,946	1,982,946	-	-	-	合計					
合計 2,295,783 (16,492)	2,071,085	222,738	1,959	-	2,295,783					
			(11,630)	(4,862)						

(注1) 貸出金等与信関連債権: 貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息・当社保証付私募債

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における( )内は分類額に対する引当額であります

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却 実施後

未収利息不計上基準 (自己査定破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

【単体】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	1,809	616	△668	1,193	2,477
	延滞債権額	47,392	△3,486	△11,392	50,878	58,784
	3ヶ月以上延滞債権	1,352	167	67	1,185	1,285
	貸出条件緩和債権	32,199	△3,650	△7,098	35,849	39,297
	合計	82,754	△6,351	△19,091	89,105	101,845

貸出金残高(末残)	2,275,273	28,443	54,135	2,246,830	2,221,138
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破綻先債権額	0.07	0.02	△0.04	0.05	0.11
延滞債権額	2.08	△0.18	△0.56	2.26	2.64
3ヶ月以上延滞債権	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05
貸出条件緩和債権	1.41	△0.18	△0.35	1.59	1.76
合計	3.63	△0.33	△0.95	3.96	4.58

【連結】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	2,268	653	△569	1,615	2,837
	延滞債権額	48,728	△3,364	△11,702	52,092	60,430
	3ヶ月以上延滞債権	1,392	143	69	1,249	1,323
	貸出条件緩和債権	32,199	△3,650	△7,098	35,849	39,297
	合計	84,588	△6,218	△19,300	90,806	103,888

貸出金残高(末残)	2,271,399	28,717	54,606	2,242,682	2,216,793
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破綻先債権額	0.09	0.02	△0.03	0.07	0.12
延滞債権額	2.14	△0.18	△0.58	2.32	2.72
3ヶ月以上延滞債権	0.06	0.01	0.01	0.05	0.05
貸出条件緩和債権	1.41	△0.18	△0.36	1.59	1.77
合計	3.72	△0.32	△0.96	4.04	4.68

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	82,754	△ 6,351	△ 19,091	89,105	101,845
担保・保証等 (B)	48,225	△ 4,827	△ 13,161	53,052	61,386
貸倒引当金 (C)	22,871	△ 635	△ 2,527	23,506	25,398
引当率 (C/A)	27.63	1.25	2.70	26.38	24.93
保全率 (B+C)/(A)	85.91	0.00	0.70	85.91	85.21

## 【連結】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	84,588	△ 6,218	90,806	103,888
担保・保証等 (B)	48,690	△ 4,833	53,523	61,803
貸倒引当金 (C)	24,153	155	23,998	26,942
引当率 (C/A)	28.55	2.13	26.42	25.93
保全率 (B+C)/(A)	86.11	0.75	85.36	85.42

## 3. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	33,516	△2,729	36,245	36,074
一般貸倒引当金	16,949	△1,902	18,851	17,295
個別貸倒引当金	16,566	△828	17,394	18,779
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

## 【連結】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	36,954	△983	37,937	38,293
一般貸倒引当金	18,953	△430	19,383	17,826
個別貸倒引当金	18,001	△552	18,553	20,466
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

## 4. 金融再生法開示債権

## 【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,071	2,093	12,978	15,222
危険債権	34,523	△5,178	39,701	46,850
要管理債権	33,552	△3,482	37,034	40,583
合計(A)	83,147	△6,567	89,714	102,656

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(金額単位 百万円、%)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
保全額(B)	71,192	△5,973	77,165	87,593
貸倒引当金	22,995	△1,093	24,088	26,090
特定債務者引当金	-	-	-	-
担保保証等	48,197	△4,880	53,077	61,502
保全率 (B)/(A)	85.62	△0.39	86.01	85.32

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比			18年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,275,273	28,443	54,135	2,246,830	2,221,138
製造業	73,715	6,537	3,625	67,178	70,090
農業	8,926	△ 300	△ 766	9,226	9,692
林業	73	△ 21	△ 23	94	96
漁業	768	2	△ 6	766	774
鉱業	18	△ 47	△ 81	65	99
建設業	41,392	△ 749	△ 3,365	42,141	44,757
電気・ガス・熱供給・水道業	19,854	10,600	10,750	9,254	9,104
情報通信業	1,507	△ 72	△ 270	1,579	1,777
運輸業	17,646	△ 865	△ 1,523	18,511	19,169
卸売・小売業	83,093	△ 2,127	△ 4,604	85,220	87,697
金融・保険業	79,330	8,429	△ 387	70,901	79,717
不動産業	126,576	△ 18,395	△ 14,442	144,971	141,018
各種サービス業	101,472	△ 2,717	△ 15,609	104,189	117,081
地方公共団体	27,290	△ 3,059	△ 3,071	30,349	30,361
その他	1,693,613	31,227	83,907	1,662,386	1,609,706

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比			18年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	82,754	△6,351	△ 19,091	89,105	101,845
製造業	10,282	△1,320	△ 2,378	11,602	12,660
農業	-	-	-	-	-
林業	-	-	-	-	-
漁業	-	-	-	-	-
鉱業	-	-	-	-	-
建設業	4,322	162	△ 1,136	4,160	5,458
電気・ガス・熱供給・水道業	75	8	△ 62	67	137
情報通信業	9	0	△ 10	9	19
運輸業	127	△202	△ 597	329	724
卸売・小売業	9,280	1,329	700	7,951	8,580
金融・保険業	427	331	259	96	168
不動産業	10,857	△1,450	△ 4,155	12,307	15,012
各種サービス業	27,646	△4,827	△ 6,608	32,473	34,254
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	19,726	△382	△ 5,099	20,108	24,825

## ③個人ローン残高【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
個人ローン残高	1,700,171	31,498	1,668,673	1,616,070
うち住宅ローン残高	1,469,732	22,783	1,446,949	1,405,377
うちその他ローン残高	230,438	8,714	221,724	210,692

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(単位 %)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末
	19年3月末比	18年9月末比		
中小企業等貸出比率	93.31	△ 1.02	94.33	94.09

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ございません

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(金額単位 百万円)

	19年9月		19年3月	18年9月
	19年3月比	18年9月比		
預金 (期末残高)	2,864,119	31,422	2,832,697	2,802,610
(平均残高)	2,771,731	57,141	2,714,590	2,704,994
貸出金(期末残高)	2,275,273	28,443	2,246,830	2,221,138
(平均残高)	2,199,408	47,742	2,151,666	2,136,265

## IV. 有価証券の評価損益

## 1. 評価損益

(金額単位 百万円)

【単体】	19年9月末					19年3月末			18年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		19年3月末比	18年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	7,539	△ 5,973	△ 4,161	16,804	9,265	13,512	22,398	8,886	11,700	18,867	7,167
合計	7,539	△ 5,973	△ 4,161	16,804	9,265	13,512	22,398	8,886	11,700	18,867	7,167
株式	14,528	△ 5,240	△ 2,755	15,992	1,464	19,768	20,801	1,032	17,283	17,989	705
債券	△ 6,197	301	△ 971	234	6,431	△ 6,498	158	6,657	△ 5,226	131	5,358
その他	△ 792	△ 1,034	△ 435	576	1,369	242	1,438	1,196	△ 357	746	1,103

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間貸借(貸借)対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(金額単位 百万円)

【連結】	19年9月末					19年3月末			18年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		19年3月末比	18年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	7,645	△ 6,100	△ 4,208	16,956	9,311	13,745	22,654	8,908	11,853	19,021	7,167
合計	7,645	△ 6,100	△ 4,208	16,956	9,311	13,745	22,654	8,908	11,853	19,021	7,167
株式	14,629	△ 5,366	△ 2,798	16,139	1,510	19,995	21,050	1,054	17,427	18,133	705
債券	△ 6,197	301	△ 971	234	6,431	△ 6,498	158	6,657	△ 5,226	131	5,358
その他	△ 786	△ 1,034	△ 439	582	1,369	248	1,445	1,196	△ 347	756	1,103

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間連結(連結)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

## V. 退職給付関連

## 1. 退職給付費用に関する事項

【単体】

(金額単位 百万円)

区 分	平成19年9月30日現在	平成18年9月30日現在
勤務費用	256	259
利息費用	180	180
期待運用収益	△ 107	△ 104
数理計算上の差異の費用処理額	△ 187	△ 220
その他(臨時に支払った割増退職金等)	28	-
退職給付費用	170	115

【連結】

(金額単位 百万円)

区 分	平成19年9月30日現在	平成18年9月30日現在
勤務費用	269	270
利息費用	180	180
期待運用収益	△ 107	△ 104
数理計算上の差異の費用処理額	△ 187	△ 220
その他(臨時に支払った割増退職金等)	28	-
退職給付費用	184	126

(注)簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。